四月

高野長英記念館の風景

春　到来

　春の陽気に誘われて　公園内　記念館敷地内では　小鳥のさえずりが聞こえてきました　さえずりが合図となり　記念館にあるウメの花が咲き始め　春の到来を実感しています

ウ　メ　（撮影　３月３０日）

＊二十四節気「清明」は、万物が清らかで生き生きとしている様子「清浄明潔」という言葉を略しものだそうです。春の陽気は小鳥たち以上に、私たちの心を清らかに生き生きとさせてくれます。

サクラ　（撮影　３月３０日）

＊ウメの開花に刺激され、少しずつサクラのつぼみも膨らんできました。水沢公園内には、花見食堂の設置が進められ、４月５日(金)から始まる水沢公園桜まつりの準備が着々と行われています。サクラの開花ももう間近です。

明治 11 年(1878 年)、放浪画人で知られる蓑虫山人(みのむしさんじん)が設計したとされる水沢公園では、岩手県天然記念物に指定されているヒガン系桜群をはじめ約 400 本の桜が咲きます。

ビオラ　(撮影　３月３０日)

＊輝かしい新年度を迎え、ビオラの花の色は、すがすがしい気持ちと勇気、エネルギーを与えてくれます。